

おおぎみ

# 大宜味

豊年



広報 No.223

KOHO OGIMI 2013年10月1日



豊年踊りに込めた 区の想いと日々の集大成

日時:9月14日  
撮影場所:津波のお宮前

# 企業支援施設落成式

平成23年度の沖縄北部活性化特別振興事業を活用し、大宜味村の良質で豊富な水資源、その利活用を目的として整備した「大宜味村企業支援賃貸工場」が竣工しました。それに伴い、平成25年8月30日、関係者80人余りが出席し、村企業支援賃貸工場で神事・落成式典、村活性化センター2階ホールで祝賀会が催されました。工場は2棟建設され、1棟あたり2室整備、1室床面積、1300平方メートルとなっています。沖縄村上農園が水耕栽培施設として1棟(2室)を借り、ブルーオーシャンズ

がミネラルウォーターの製造工場として1室、おおぎみファームが水耕栽培と化学肥料を使わないプランター栽培として1室を活用します。式辞で島袋村長は「ブルーオーシャンズや沖縄村上農園、おおぎみファームの3社は、村内はもとより、県内の農業並びに産業振興の起爆剤となる。引き続き大宜味ブランドを幅広く発信していくことで、さらなる雇用の創出、定住人口の拡大に繋がることは間違いないものだ」と確信しています」と激励しました。

式辞で島袋村長は「ブルーオーシャンズや沖縄村上農園、おおぎみファームの3社は、村内はもとより、県内の農業並びに産業振興の起爆剤となる。引き続き大宜味ブランドを幅広く発信していくことで、さらなる雇用の創出、定住人口の拡大に繋がることは間違いないものだ」と確信しています」と激励しました。



左からテープカットを行う沖縄村上農園の金城部長、沖縄県商工労働部産業振興の地下統括監、内閣府沖縄総合事務局の竹井次長、島袋村長、北部広域市町村圏事務組合の稲嶺理事長、ブルーオーシャンズ中田社長、おおぎみファーム洲上代表取締役



祝 大宜味村企業支援賃貸工場 落成式典

島袋村長による式辞

## ウェルカム!! おおぎみシークワサーはいかがですか!!



子どもから大人まで列になる試食コーナー



開始の挨拶を行う島袋会長

大宜味村シークワサー産地振興協議会(島袋義久会長)は8月28日、那覇空港ターミナル2階のウェルカムホールにおいて、大宜味村の青切りシークワサーのPRイベントを開催しました。イベントには島袋会長をはじめ、シークワサーおばあの平良澄子さん、奥島菊江さん、仲井間幸子さんが商工会、生活研究会、生産者らが参加しました。沖縄の観光客は、リピーターが多いのに着目して、再び沖縄に訪れた際に大宜味村への観光、シークワサーの加工品や青果を購入してもらうのが目的で昨年に続き2回目の実施になります。試食・試飲コーナーでは「豚しゃぶ」や「キビナゴの唐揚げ」に青切りシークワサーを添えた料理やシャーベットを配付し、列を作るほど観光客らが集まっていました。

ゆんたくコーナーでは、長寿と芭蕉布の里である大宜味村をアピールするため「シークワサーおばあ」の平良澄子さん、奥島菊江さん、仲井間幸子さんが芭蕉布姿で観光客とゆんたく。シークワサーPRキャラクターの「おおぎみシーちゃん」も登場、子どもたちが周りをとり囲み、身動き出来ないほどの人気ぶりでした。

# (株)ブルーオーシャンズ「大宜味本社工場」オープン



左から(株)ブルーオーシャンズ鎌井会長、アヤ・ホールディングスのファイザル・ビン・トゥルキ・アルファイザル会長、駐日サウジアラビアのアブドゥルアジズ・トルキスターニ大使、島袋村長、(株)ブルーオーシャンズ中田社長

結の浜の企業支援賃貸工場で株式会社ブルーオーシャンズ大宜味本社工場がこのほどオープンしました。同工場は大宜味村のカルシウムやマグネシウムを多く含む湧水を使い、健康に良いミネラル豊富な硬水と飲みやすく料理に適した軟水の2種類を「大宜味長寿水」として生産しています。使用するペットボトルは原材料、重さ、CO2排出量が従来の半分ですみ、飲み終わった後は小さく潰して捨てられるのでゴミの減量も期待できます。

同社の鎌井会長は「今日、サウジアラビアのアヤ・ホールディングスと契約を交わした。サウジアラビア国内や中東北アフリカなど困っている人達の為に活かしたい。沖縄の皆様にも御支援を宜しくお願い致します」と意気込みを語りました。さらに、当日のセレモニーでは100%植物由来の容器で絵も描け、土に埋めると半年で土にかえるボトル製造の発表もありました。

## (株)沖縄村上農園 開設

県内で初めて専用工場で豆苗を栽培する株式会社沖縄村上農園が、大宜味村結の浜で開所式を行いました。工場内は豊富な湧水を壁面に流し、その気化熱を利用して風を送り込むことで、外気より5度低く保つことができ、季節に左右されず年間を通して安定した供給が可能となっています。村上農園の村上社長は「熱い沖縄で安定供給できる初めての施設。夏場の葉野菜を県産に切り替え、県内の野菜生産が盛り上がりげば」と話しました。

同社は沖縄物産企業連合との共同出資で設立し、豆苗は1パック(約100グラム)100〜130円、年間444万パックの出荷を見込んでいます。豆苗は、ホウレンソウや小松菜よりビタミン類などが豊富で、あく抜きせず簡単に調理できるので、開所に伴い、大宜味村を中心に従業員6人を新規採用、将来的には30人体制を目指しています。



左から島袋村長、沖縄物産企業連合の山城社長、村上農園の村上社長

## (株)おおぎみファーム 10月稼働



左から(株)エスペレ濱畑代表取締役、(株)オオバ大場代表取締役、島袋村長、(株)おおぎみファーム洲上代表取締役

結の浜の企業支援賃貸工場で、株式会社おおぎみファームの設立会見が開かれました。敷地面積1300平方メートルに多段式の植物生産工場を整備し、栽培には村の安根川上流のカルシウムやナトリウムを多く含む湧き水を活用、水耕栽培と化学肥料を使わないプランター栽培を行います。スーパーや個人経営の店舗など、顧客からの要望をもとに100種ほどの葉野菜を栽培し、ニーズの高いクレンソウやルッコラなど、県内にない葉野菜の栽培も想定しています。障害者雇用の創出として、雇用人数15名のうち障害者11名を雇用、就労支援事業所の(株)エスペレと連携し、知的障害者および精神障害者を主体に積極的な就労支援を計画しています。洲上浩二社長は「県内で生産されていない野菜を含め、小規模飲食店の要望にも応じたい。おおぎみファームの成果が村や北部の振興に役立つことを願います」と意気込みを語りました。

# 塩屋湾のウツガミ

国指定重要無形民俗文化財に登録されている「塩屋湾のウツガミ(海神祭)」が旧盆明け初めの亥の日にあたる8月25日に塩屋湾で行われました。午前中に始まった祭事では、神人(カミンチユ)らにより、田港と屋古のアサギで祈りがさざげられ、地域の五穀豊穡と無病息災などを祈願しました。

午後から行われた御願パリーでは、男性らが爬龍船を力強くこぎ、女性たちが腰近くまで海につきり、太鼓や掛け声で応援していました。御願後には、13歳からヌル(ノロ)を続けている山城トヨさん(93)に感謝状が贈られ、奉納角力が行われました。



雨の中行われた御願パリー

# 豊年祭

ほうねん  
さい

～地域の絆を深める一大行事～



根路銘・上原区(9月1日、根路銘区公民館)



饒波区(8月24日、饒波区公民館)



津波区(9月14日、津波のお宮前)



塩屋区(8月26日、塩屋のアサギマー)

8月下旬から9月中旬にかけて、地域の豊作・豊魚や区民の健康などを祈願する海神祭や豊年踊りが饒波区、塩屋区、根路銘・上原区、津波区で開催されました。地域の伝統行事を盛り上げようと、子どもから大人まで本番1ヶ月以上も前から練習に励み、当日は村内外から集まった多くの人々を古い伝統をもつ見事な

奉納舞踊などで賑わせました。

9月14日に行われた津波区の奉納舞踊は、「長者の大主」と共に「大主」があり、特に「大主」は津波区独自の舞踊となっていて、その昔、行路の難所であった津波城で坊主と大蛇との格闘を表しています。

# 平成24年度 決算に基づく健全化判断比率について

平成24年度決算に基づき算定した地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第3条第1項の健全化判断比率について、同項の規定により、次のとおり公表する。

(単位:%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	—	—	7.8	—
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	

備考:健全化判断比率のそれぞれの欄において「—」と表記されている場合は、赤字額がないこと、又は比率が算定されないことを表す。

## 算定方法

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

$$\text{実質公債費比率 (3ヵ年平均)} = \frac{\begin{matrix} \text{(地方債の元利償還金+準元利償還金)-} \\ \text{(特定財源+元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)} \end{matrix}}{\text{標準財政規模} - \text{(元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}$$

$$\text{将来負担比率} = \frac{\begin{matrix} \text{将来負担額-} \\ \text{(充当可能基金額+特定財源見込額+地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額)} \end{matrix}}{\text{標準財政規模} - \text{(元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}$$

# 平成24年度 決算に基づく資金不足比率について

平成24年度決算に基づき算定した地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第22条第2項の資金不足比率について、同条第1項の規定により、次のとおり公表する。

(単位:%)

会計区分	資金不足比率	経営健全化基準
大宜味村簡易水道事業特別会計	—	20.0
大宜味村公共下水道事業特別会計	—	

備考:各会計の資金不足比率の欄において、「—」が表記されている場合は、資金不足が発生していないことを表す。

## 算定方法

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$



## みなさん、大宜味村にはネコの条例があるのをご存じですか??

飼いネコの適正飼養等についての決まりがありますので、主な項目を簡単にご紹介します。

- ネコを飼うときは飼養登録・マイクロチップの埋め込みが必要です。役場にて飼養登録を行きましょう。  
(ネコの生態、習性及び整理を理解し、愛情をもって接するとともに、終生飼養するように努めてください。)
- 飼いネコに餌や水を適正にあげましょう。飼いネコ以外のノラネコ等にはみだりに餌を与えないようにしましょう。
- 糞便を適正に処理し、周りの方に迷惑をかけないように飼養しましょう。
- 飼い主は、飼い猫を室内飼養するように努め、屋外で飼いネコを放し飼いにしないように努めて下さい。

ヤンバルクイナ等の希少動物を守るため、また動物愛護の意識を高めるためにできた条例(大宜味村ネコの愛護及び管理に関する条例)です。みなさんのご理解・ご協力よろしくお願い致します。



【問い合わせ先】 大宜味村役場 建設環境課 環境水道係 ☎0980-44-3280

## 平成25年度 犬・猫去勢手術助成事業について

沖縄県獣医師会では、飼育される見込のない子犬や子ねこを増やさないために、動物愛護思想の普及啓発事業の一環として、飼い犬や飼いねこの避妊・去勢のための手術費用の一部を助成する事業を実施しています。



### 助成金の金額

金額: 犬…オス:5,000円 メス:5,000円  
ねこ…オス:3,000円 メス:5,000円  
(沖縄県内で犬・ねこあわせた350頭について一部助成)

応募方法: 村役場か最寄りの動物病院で用紙を受け取り、協力動物病院へご提示下さい。

募集期間: 平成25年9月20日～平成26年1月7日

	抽選日	手術実施期間
第1期	平成25年12月5日	平成25年12月15日～翌年1月20日
第2期	平成26年1月14日	平成26年1月24日～同年3月1日

- 県内在住の方が飼育している犬、ねこで手術時に、生後ほぼ6ヶ月以上で健康であること。
- 犬は狂犬病予防法に基づく登録済の犬で、平成25年度狂犬病予防注射接種済みの犬であること。
- 平成25年3月2日以降に避妊・去勢手術を終えた方も、応募資格があります。
- 応募は1頭につき各期1通とし、当選は1世帯につき、犬・ねこのいずれか一頭までとなります。

【問い合わせ先】 公益社団法人 沖縄県獣医師会 ☎098-853-8001

## 危険物取扱者試験のご案内

**試験日** 平成25年12月8日(日) **試験の種類** 甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種

**試験会場** 那覇工業高等学校、沖縄国際大学  
名護商工高等学校、宮古工業高等学校  
八重山農林高等学校、久米島高等学校

**願書受付期間** 平成25年10月25日(金)～11月1日(金)

**願書配布先** 各消防本部、沖縄県宮古事務所総務課  
沖縄県八重山事務所総務課  
(一財)消防試験研究センター沖縄県支部

**願書提出先** (一財)消防試験研究センターへ郵送又は直接窓口へ持参

※電子申請できます。詳しくはホームページをご覧ください!!



【問い合わせ先】  
(一財)消防試験研究センター沖縄県支部  
〒900-0029  
那覇市旭町116-37 自治会館6階  
TEL 098-941-5201  
ホームページ  
<http://www.shoubo-shiken.or.jp>

## 第29回やんばるの産業まつり

日時:平成25年10月12日(土)~13日(日)

午前10時~午後8時

※屋内は午後7時まで

場所:名護市21世紀の森体育館

### 駐車場

名護市民会館及び  
名護漁港臨時駐車場  
(会場までシャトル  
バス運行)

「ホップ!ステップ!ジャンプ!やんばるの地域力 大・集・合 ~地産・地消・他消~」をメインテーマに「第28回やんばるの産業まつり」名護市21世紀の森体育館をメイン会場に開催いたします。

ヤンバルを代表する秋のイベントとして、やんばる特産品の展示即売などやんばる自慢が一堂に大集合。県外特別出店や各種ステージイベント盛沢山。10月12日・13日は、やんばるの産業まつりへ。

【問い合わせ先】 やんばるの産業まつり実行委員会 ☎090-8357-4433

## 沖縄県最低賃金は平成25年10月26日から「664円」に改正施行されます。

沖縄県内で働くすべての労働者及び使用者に適用されます。

## 「必ずチェック 最低賃金! 使用者も 労働者も」

### 最低賃金について

沖縄県最低賃金は沖縄県内の事業場で働くすべての労働者とその使用者に適用されるもので、常用・臨時・パートタイマー・アルバイト等の属性、性、国籍及び年齢等の区別なく適用されます。

次の金額は最低賃金に参入されません。

- 1 精皆勤手当、通勤手当及び家族手当
- 2 臨時に支払われる賃金
- 3 1月を超える期間ごとに支払われる賃金
- 4 時間外労働、休日労働及び深夜労働手当

沖縄県最低賃金の過去6年の改正状況

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
最低賃金額	627円	629円	642円	645円	653円	664円
引き上げ額	9円	2円	13円	3円	8円	11円

## 第40回おおぎみ展の開催について

日時:平成25年11月1日(金)~3日(日)

午前10:00~18:00

(1日は13:00~、3日は~17:00まで)

会場:大宜味村立大宜味小学校 体育館

※当日会場では、芸術講座も予定しております。

講座内容については、近日公開いたします。

どうぞお楽しみに♪

村内外から多数のご来場をお待ちしております!!

【問い合わせ先】

大宜味村教育委員会 ☎0980-44-3006

## 第25回記念ツールド・おきなわ2013

~11月9日(土)・10日(日)開催~

地域の皆様に支えられて25周年!

これまでも、これからもツールド・おきなわ

交通規制について御協力をお願い

11月10日(日)は沖縄県北部地域(やんばる)で交通規制が行われます。  
交通規制についての詳しい情報は、<http://www.tour-de-okinawa.jp>

【問い合わせ先】

ツールド・おきなわ大会事務局 ☎0980-54-3174

## 法律・行政・人権合同相談

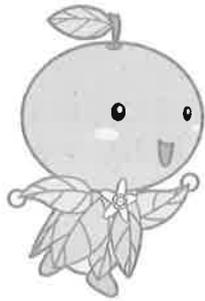
10月25日(金)午後1時半~4時

法律・行政・人権合同相談所開設(役場第2会議室)

# 大宜味村陸上競技大会

～村内の走・跳・投のNo.1決定戦～

第66回



9月22日、国頭陸上競技場で第66回大宜味村陸上競技大会(主催…大宜味村体育協会)が行われました。トラック競技25種目、フィールド競技21種目に各区の代表選手が出場し、練習の成果を競い合いました。30代女子100Mで田名由乃さん(根路銘)が15秒0、一般女子4×100MRで塩屋区チームが59秒8のタイムで新記録を更新し、50代男子100Mでは宮城功幸さん(塩屋)が12秒8でタイ記録をマークしました。

また、大会運営には役員だけでなく、大宜味中学校の生徒が役員としてボランティアで協力してくれました。



30代女子100Mスタート直後の田名選手(右はじ)



一般女子4×100MR塩屋区のアンカーを走る知念選手



50代男子100Mでトップを独走の宮城選手



総合優勝した塩屋チームのメンバー

## 村陸上競技大会新記録

種目	選手名	記録
30代女子100M	田名由乃(根路銘)	15秒0
一般女子4×100MR	塩屋区チーム	59秒8

## 大会結果

	男子	女子	壮年	総合
1位	塩屋	塩屋	塩屋	塩屋
2位	大保	田嘉里	喜如嘉	喜如嘉
3位	謝名城	喜如嘉	大兼久	謝名城

## 村の人口

8月末現在

男	1,712人	(-5)
女	1,605人	(-12)
計	3,317人	(-17)

世帯数	1,665世帯	(-5)
出生	1人	転入 6人
死亡	4人	転出 20人

※注( )内数は対前月比

## お詫び

広報No.222(9月号)の記事、2ページのカジマヤー祝者で宮城ヨシさん、平良松予さんと宮城ノリさん掲載の字名欄に「アイサービスおおきみ」とありましたが、正しくは「やんばるの家」の誤りでした。トーカー祝者で下西ヨシ子さん(押川)、仲村勝正さん(津波)、豊平ハツ子さん(津波・やんばるの家)、宮城テル(津波・やんばるの家)、具志堅朝敬さん(白浜)の5名の掲載漏れがありました。また、9ページの「8月生まれの子供」とありますが、正しくは「9月生まれの子供」でした。お詫びして訂正致します。

## いぎみクイズ

大宜味村津波には平南(へなん)川と平南橋があります。そして、平南橋の出入り口には「平南川」と書かれたオブジェがあります。さて、このオブジェの上に飾られているものは何でしょう?

- ①シーサー
- ②花 笠
- ③シークワサー

\*答えは今月号のシーちゃんが知っているよ。



## 10月生まれの子供

世界にたったひとつだけのスマイル!



おね  
真喜志 寧音ちゃん(大保)

輝く未来の大宜味っ子! 明るく・元気で・素直にすくすく育てね

## 10月10日 October ~ November

## 大宜味村カレンダー



1 火 ◆区長会 ◆家庭学習強化期間~11月

2 水

3 木

4 金

5 土 ◆国頭地区中学校陸上競技大会

6 日 ◆幼稚園運動会 ◆辺高祭

7 月 振替休日(幼)

8 火

9 水

10 木

11 金

12 土 ◆第4回わんぱく体験団~13日  
◆塩屋保育所運動会

13 日

14 月 ◆体育の日

15 火 ◆校内童話お話大会(塩小)

16 水

17 木 ◆校内童話お話大会(大小)

18 金

19 土 ◆辺土名地区ミニバスケ交歓会

20 日 ◆国頭郡陸上競技大会(金武町)

21 月

22 火 ◆村学校保健委員会②(講演会)

23 水

24 木 ◆村童話・お話大会(低:大小 高:津小)

25 金 ◆法律・行政・人権合同相談所開設(役場第2会議室)

26 土

27 日 ◆老・婦合同スポーツ大会

28 月

29 火

30 水

31 木

## 11月 November

1 金 ◆区長会 ◆家庭学習強化期間~11月  
◆おおきみ展(大小)~3日

2 土

3 日 文化の日 ◆塩屋小わくわく塩屋っ子タイム

4 月 振替休日

5 火 振替休日(塩小)

6 水

7 木

8 金 ◆第5回わんぱく体験団 夕方~

9 土

10 日 ◆親子ふれ合い体験学習(大小)

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

# 村内あれこれ



## タマンの稚魚放流



大宜味村環境・生態系保全組織は沖縄県水産海洋技術センターの協力のもと9月6日、水産多面的機能発揮対策事業でタマン(和名:ハマフエフキ)の稚魚2500匹を放流するイベントを塩屋小学校で開きました。小学生や先生、役場職員ら約50人が参加しました。放流した稚魚は5月5日に産まれて4ヶ月経ったもので大きさは10センチと大きいサイズ。魚は数百万から数千万個の卵を産んでも大きくなるのは少なく、今日、放流したものの多くも、大型魚に食べられたり環境に順応出来ずに死んでしまうのが現状です。稚魚放流に参加した小学生は「去年11月にも放流し今日で2回目。初めの時よりは上手に出来たと思う。放流した稚魚が大きくなって欲しい」と話していました。

## 国頭郡大会で男子バスケが優勝



第50回国頭郡バスケットボール大会が8月24・25日の2日間、宜野座村営体育館で行われ、大宜味村男子バスケチームが17年ぶりの優勝を飾りました。去年は準優勝でしたが、今帰仁村との準決勝では68対61、東村との決勝戦では63対54と見事に優勝、11月に行われる沖縄県民体育大会への出場を決めました。また、女子バスケチームの結果はベスト4となりました。

## 映画「ふるさとがえり」



あなたにとって「ふるさと」とは何ですか?と考えさせられる映画「ふるさとがえり」が9月18日、大宜味村農村環境改善センター2階で上映されました。来場者は子どもを含め150人ほどで、鑑賞後には「感動した。今、生活している大宜味と重なる部分もあって、見て良かった」と話す方もいました。

## カンキツ先進地講演会・意見交換会でなっ!とくしま



大宜味村のシークワサー産地として、今後のあり方をみんなで考えるため9月4日に村農村環境改善センター2階ホールで、香酸カンキツ「スタチ」の先進地である徳島県のJA全農とくしまの方々から先進事例について講演・意見交換会が開催されました。講師の佐藤宏司さんは「消費者へ素晴らしいスタチを届けるため、産地としては最大限の努力でもって応えていく必要がある。そのためには農家自身から栽培技術の向上に努めなければならない。徳島のスタチより知名度の高いシークワサーは、海外やリピーターのお客さんも多い。県をあげて生産者が一体となるといい」と話していました。

## 平成25年度 宝くじ助成事業



饒波区自主防災会では、平成25年度宝くじ助成事業(地域防災組織育成)の助成を受け、担架や発電機、トランシーバーなど防災資機材を購入しました。助成で購入した備品で、より充実した区の防災活動に役立てていきます。

## 平成25年度沖縄県広域地震・津波避難訓練



9月4日に大規模地震・津波の発生を想定し、地震・津波に対する防災意識の啓発や防災体制の向上を図ることを目的に、区や学校等が主体となる避難訓練を地しました。また、沖縄県より情報伝達訓練として、避難訓練の実施をお知らせする「エリアメール」、「緊急速報メール」も配信されました。役場に近い高台には大兼久区民、役場職員ら約45人が避難しました。なお、今回の避難路や避難場所は大兼久区民のボランティアによって整備されました。

